

旅 費 支 払 伝 票

整理番号	1
------	---

令和6年度	支出科目	調査研究費				
出張先	①福岡市(福岡市役所) ②大分市(大分市役所)					
用務	①家庭ごみの収集業務 ②公共交通の現状と課題					
期間	令和6年5月20日(月)～令和6年5月22日(水) 3日間					
出張者名	小山 征三 松尾 省勝 佐々木 修司 計 3名					
概算・精算金額	261,240 円	精算金額	261,240 円			
		差 額	円			
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 令和6年5月15日			上記金額を精算しました 精算年月日 令和6年5月22日 			
旅 費 内 訳 書						
月・日	発着地	宿泊地	航空又は車賃 種別 料金	鉄 道 キロ 運賃 特急	日 当	宿 泊
5月20日	苫小牧 新千歳空港			29.8 660	3,000	
	新千歳空港 福岡空港		パック 63,300			
	福岡空港 博多	博多		3.3 260		
5月21日	博多 大分	大分		198.5 3,740 2,730	3,000	
5月22日	大分 博多			198.5 3,740 2,730		
	博多 福岡空港			3.3 260		
	福岡空港 新千歳空港					
	新千歳空港 苫小牧			29.8 660		
						食事代 3,000
小 計			63,300	9,320 5,460	6,000	3,000
合 計			87,080 円 × 3 名 = 261,240 円			
備 考 ※視察時間の都合により、前泊する。 ※パックに夕食が提供されないため、食事代として3,000円(1,500円半日当相当額×2日分)を支給する。 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。						

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	整理番号	1
------	-------	------	---

9RBIZ6IOW99Z5R60MCP7

RS-0782-20240515-0002-2425001

近畿日本ツーリスト

2024年05月15日

領 収 証

下記金額正に領収いたしました。

民主クラブ 様

金 額： ¥228,720-

但 し： ご旅行代金として
5/20 JAL3510便 新千歳→福岡、5/22 JAL3515便 福岡→新千歳
5/20～2泊 朝食付き
5/21 ソニック23号 博多→大分、5/22 ソニック22号 大分→博多
小山征三様・松尾省勝様・佐々木修司様 ご利用

日本国政府
収入印紙
200円

近畿日本ツーリスト株式会社
苫小牧営業所
営業所長 藤原 正則
〒053-0021 北海道苫小牧市若草町
3丁目2-7 大東若草ビル1F
TEL 0144-33-1912
承認者 発行者

ご注意：金額の訂正したもの、社用印なきものは無効とします。T053-0021 北海道苫小牧市若草町
2金額の頭部に通貨記号の表示をいたしております。

<お客様用>

インボイス（適格請求書）の発行が必要な場合は、当社取扱い箇所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

事業名、使途及び内容等

① 福岡市 まちづくり「Fukuoka Art Next」

② 大分市 「末広町1丁目地区第1種市街地再開発事業について」

備考

旅 費 支 払 伝 票

整理番号

2

令和6年度	支出科目	調査研究費								
出張先	①福岡市(福岡市役所) ②大分市(大分市役所)									
用務	①家庭ごみの収集業務 ②公共交通の現状と課題									
期間	令和6年5月20日(月)～令和6年5月22日(水) 3日間									
出張者名	橋本 智子									
	計 1名									
概算・精算金額	88,780 円	精算金額	88,780 円							
		差 額	0 円							
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 令和6年5月22日			上記金額を精算しました 精算年月日 令和6年5月22日 							
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
5月20日	苫小牧	新千歳空港				29.8	660		3,000	
	新千歳空港	福岡空港		パック	65,000					
	福岡空港	博多	博多			3.3	260			
5月21日	博多	大分	大分			198.5	3,740	2,730	3,000	
5月22日	大分	博多				198.5	3,740	2,730		
	博多	福岡空港				3.3	260			
	福岡空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	660			
										食事代 3,000
小 計					65,000		9,320	5,460	6,000	3,000
合 計				88,780 円 × 1 名 = 88,780 円						
備 考	※視察時間の都合により、前泊する。 ※パックに夕食が提供されないため、食事代として3,000円(1,500円半日当相当額×2日分)を支給する。 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。									

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	整理番号	2
------	-------	------	---

Q0XK1A8HLCVDB9PBYLL

RS-0782-20240515-0003-2425001

近畿日本ソース

2024年05月15日

領 収 証

下記金額正に領収いたしました。

民主クラブ 様

金 額： ¥77,940-

但 し： ご旅行代金として
5/20 JAL3516便 新千歳→福岡、5/22 JAL3515便 福岡→新千歳
5/20～2泊 朝食付き
5/21 ソニック23号 博多→大分、5/22 ソニック22号 大分→博多
橋本智子様ご利用



近畿日本ソース株式会社
苫小牧営業所
営業所長 藤原 正則
〒053-0021 北海道苫小牧市若草町
3丁目2-7 大東若草ビル1F
TEL 0144-33-1912
承認者  発行者 

ご注意 ①金額の訂正したもの、社用印なきものは無効とします。②金額の頭部に通貨記号の表示をいたしております。

<お客様用>

インボイス（適格請求書）の発行が必要な場合は、当社取扱い箇所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

事業名、用途及び内容等

① 福岡市 まちづくり「Fukuoka Art Next」

② 大分市 「末広町1丁目地区第1種市街地再開発事業について」福岡市（

備考

(様式3)

政務活動（参加・実施）報告書

令和 6 年 5 月 23 日

会 派 民 主 ク ラ ブ

参 加 者 小 山 征 三

政務活動先 (目的地)	① 福岡市 ② 大分市				
開催団体等	① 福岡市市役所 ② 大分市市役所				
政務活動期間	令和 6 年 5 月 20 日(月)～令和 6 年 5 月 22 日(水)				3 日間
政務活動項目 (名称等)	① まちづくり「Fukuoka Art Next」 ② 「末広町 1 丁目地区第 1 種市街地再開発事業について」				
政務活動参加者	小山 征三	松尾 省勝	佐々木修司	橋本 智子	
					計 4 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	別紙 行政視察報告書参照				
	資料名（会派保管）	① まちづくり「Fukuoka Art Next」 ② 「末広町 1 丁目地区 第 1 種市街地再開発事業について」			

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

調査事項：【福岡市施策---Fukuoka Art Next について】

1. 目 的

福岡市では、彩りにあふれたアートの力による、都市の成長と生活の質の向上の好循環を創り出し、暮らしの中で身近にアートに触れる機会の創出やアーティストの成長支援等に積極的に取り組んでいることから、今後の取組の参考とするため、視察している。

福岡市の人口は、1.653.767人（2024年6月1日現在）

2. 調査内容

コロナで文化芸術へ親しむ機会の減少を機に、文化交流でまちを盛り上げる機運を高めるため、福岡市美術館や福岡アジア美術館のこれまでの取り組みをさらに発展させ、彩りにあふれたアートのまちを目指し、令和4年度に「Fukuoka Art Next」を始動させ、「アートと成長する都市・福岡」にするためのショーケースと位置づけ、アーティスト・市民・事業者が、相互にコラボレーションしながら、3者の「成長」を図ることを目的としている。

アートの持つ価値と魅力を市民が再認識し、国内外に発信するまちづくりから、「市民のWell-beingの向上」に向ける取り組みやアーティストの創造活動・交流を通してアーティストが成長するまちを実現するため、「福岡発アーティストが世界で活躍」出来るよう、アートスタートアップによる都市の活力を醸成する取り組みを推進している。

今回、説明をされた「アートのまちづくり推進担当」は、2022年に部署を新設、産・学・官連携による取り組みを推進している。「アートのある暮らし」の取り組みでは、市内21会場に136作品の展示会も繋げ、まちの賑わいも創出している。また、「アートスタートアップ」の取り組みでは、官民共同で「アートフェアアジアフクオカ」を開催し、国際的信用を高めるとともに有名ギャラリーの出展を促進している。

アーティスト・イン・レジデンス事業の拡大では、Artist Café Fukuoka を制作拠点に、国内外のアーティストを一定期間招聘し、福岡での創作活動や作品発表等の様々な機会を提供しています。アーティスト同士が刺激を受け合いながら成長し、福岡から世界に羽ばたくことを支援している。

この支援から、福岡市内で目覚ましい活動をおこない、今後さらなる飛躍が期待できるアーティスト（美術作家）を対象に、作品の買い上げをもって贈賞し、贈賞によりアーティストを支援し、買い上げ作品は福岡市美術館の所蔵品として展示活用されている。これにより、福岡市にアーティストが集まり、質の高い作品の展示や市民がアートに親しむ機会が増え、福岡市が彩りにあふれたアートのまちとなることを目指して取り組んでいきたいとの説明であった。

3. 所 見

コロナ渦中において、まちなかへの人の流れが変わり、あらゆる視点と発想でどう人の流れを作り上げるポイントを掴んでいくのか？各自治体においても、悩ましいところであるが、現有資源を活かしながら、このような取組を進めていくことができるか？当市の、苫小牧美術博物館においても、多様な取組を進めていることもあり、今後における施策への反映に活かしていきたい。



調査事項:【大分市施策---末広町一丁目地区第1種市街地再開発事業について】

1. 目 的

大分市末広町1丁目地区は、JR 大分駅の北側、0.5ha の区域に位置しており、大分駅周辺では、2015 年春に大分駅前広場を完成させると同時に、JR おおいたシティも開業している。大分市の玄関口である大分駅を中心に、更なる発展が期待されており、その経過と整備方針を今後の議論への参考とするため、視察している。大分市の人口は、473,495 人(2024年6月1日現在)

2. 調査内容

JR 大分駅府内中央口広場に隣接しており、多くの人が訪れる大分市の玄関口であり、大分市のみならず、県都にふさわしい都心拠点的形成することが求められていた。従前の地区の様子から、概要を考察すると、土地が細分化されており、空地や低容積の建物が点在、有効な土地利用がされていないことや建物の多くは、更新時期に来ており、防災上危険を有していた。当地区を含む街区には、比較的近年に整備された中層の建物が存在しており、本事業の施行区域には、これら建物の敷地は含まない、よって、これら周辺環境との調和及び連繋に配慮する必要があるとの認識を示しています。大分市の上位計画において、商業・業務機能や都市型居住機能の集積を図る「駅北・商業業務都心」に位置付けられているが、地区内は土地が細分化され、空地や低容積の建物が点在し、有効な土地利用がなされていない状況でした。(現在の消化容積率約 250%)また、地区内の建物の多くは更新時期に来ており、空き家の建物が一部崩壊し、防災上危険を有していることも伺えた。このため、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図ることを目的に、市街地再開発事業によるまちづくりが形成されている。

開発の整備方針として、「都心居住を推進する多世代居住拠点」、「多世代が利用可能なまちなか交流拠点」、「駅前と中心市街地の連携強化」更に、「防災機能の強化」を柱に、それぞれのコンセプトを方針として掲げ、都市型共同住宅、高齢者分譲住宅の整備、アプローチ広場、歩行者ネットワークの整備や防災分野では、不燃化、耐震化による防災性強化の取り組みを兼ね備え、中心市街地の活性化を図る取り組みは、市街地活性化再開発準備組合の結成により、官民一体の事業協力協定を締結しながら、活性化に足早に取り組む施策であった。

3. 所 見

苫小牧中心市街地活性化など、課題が山積している状況下、駅前を中心として、未来に向けた「まちの顔」を市民が熱望している今日において、大分市とは、人口規模も離れてしまうが、このような取り組み手法により、再開発が進む経過など非常に有意な調査となりえた。また、防災意識も強いイメージを持ち、長期的な視点で避難場所の確保も検討できる建物の誘致など、先進的な事例として、捉えながら、今後の議論を深めていきたいと思います。



(様式 5)

支 出 伝 票

使用科目	資料作成費	整理番号	3																																																																																																																
事業名、使途及び内容等 令和 6 年度タブレット賃借料政務活動費負担分 備考				納入通知書・領収証書 公 <table><tr><td>口座番号</td><td>02780-5-960064</td><td>加入者</td><td>苫小牧市会計管理者</td></tr><tr><td>摘要</td><td colspan="3">令和 6 年度タブレット賃借料政務活動費負担分 (民主クラブ) 2,400円×5人×12ヵ月</td></tr><tr><td colspan="4">苫小牧市議会</td></tr><tr><td colspan="4">会派 民主クラブ 代表 小山 征三 様</td></tr><tr><td colspan="4">会計 01 一般会計</td></tr><tr><td colspan="4"> 款 22 諸収入</td></tr><tr><td colspan="4"> 項 04 雑入</td></tr><tr><td colspan="4"> 目 05 雑入</td></tr><tr><td colspan="4"> 節 34 議員負担金</td></tr><tr><td colspan="4"> 細節 01 議員負担金</td></tr><tr><td colspan="4"> 細々節 01 議員負担金</td></tr><tr><td colspan="4">担当課 9200000000 議会事務局</td></tr><tr><td colspan="2">金額</td><td colspan="2">¥144,000 円</td></tr><tr><td colspan="2">納期限</td><td colspan="2">令和 6 年 6 月 28 日</td></tr><tr><td colspan="4">本書のとおり納入してください。</td></tr><tr><td colspan="4">令和 6 年 6 月 5 日</td></tr><tr><td colspan="4">苫小牧市長</td></tr><tr><td colspan="4">納入できる場所</td></tr><tr><td colspan="4">指定金融機関 : 苫小牧信用金庫本・支店及び市役所内派出所</td></tr><tr><td colspan="4">収納代理金融機関 : 苫小牧市内に本・支店がある全国の金融機関、北海道内のゆうちょ銀行・郵便局</td></tr><tr><td colspan="4">苫小牧市勇払出張所、のぞみ出張所及び沼ノ端出張所</td></tr><tr><td colspan="2">上記の金額を領収しました。</td><td colspan="2">領収日付印</td></tr><tr><td colspan="2">※この証書は重要な証拠になりますから大切に (5 年間) 保存してください。</td><td colspan="2"> 6. 6. 21 </td></tr><tr><td>令和 6 年度</td><td>現年</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>調定番号</td><td>1006105</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>納付書番号</td><td>9024</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">苫小牧市</td><td colspan="2">(納入者保管)</td></tr></table>				口座番号	02780-5-960064	加入者	苫小牧市会計管理者	摘要	令和 6 年度タブレット賃借料政務活動費負担分 (民主クラブ) 2,400円×5人×12ヵ月			苫小牧市議会				会派 民主クラブ 代表 小山 征三 様				会計 01 一般会計				款 22 諸収入				項 04 雑入				目 05 雑入				節 34 議員負担金				細節 01 議員負担金				細々節 01 議員負担金				担当課 9200000000 議会事務局				金額		¥144,000 円		納期限		令和 6 年 6 月 28 日		本書のとおり納入してください。				令和 6 年 6 月 5 日				苫小牧市長				納入できる場所				指定金融機関 : 苫小牧信用金庫本・支店及び市役所内派出所				収納代理金融機関 : 苫小牧市内に本・支店がある全国の金融機関、北海道内のゆうちょ銀行・郵便局				苫小牧市勇払出張所、のぞみ出張所及び沼ノ端出張所				上記の金額を領収しました。		領収日付印		※この証書は重要な証拠になりますから大切に (5 年間) 保存してください。		6. 6. 21		令和 6 年度	現年			調定番号	1006105			納付書番号	9024			苫小牧市		(納入者保管)	
				口座番号	02780-5-960064	加入者	苫小牧市会計管理者																																																																																																												
				摘要	令和 6 年度タブレット賃借料政務活動費負担分 (民主クラブ) 2,400円×5人×12ヵ月																																																																																																														
				苫小牧市議会																																																																																																															
会派 民主クラブ 代表 小山 征三 様																																																																																																																			
会計 01 一般会計																																																																																																																			
款 22 諸収入																																																																																																																			
項 04 雑入																																																																																																																			
目 05 雑入																																																																																																																			
節 34 議員負担金																																																																																																																			
細節 01 議員負担金																																																																																																																			
細々節 01 議員負担金																																																																																																																			
担当課 9200000000 議会事務局																																																																																																																			
金額		¥144,000 円																																																																																																																	
納期限		令和 6 年 6 月 28 日																																																																																																																	
本書のとおり納入してください。																																																																																																																			
令和 6 年 6 月 5 日																																																																																																																			
苫小牧市長																																																																																																																			
納入できる場所																																																																																																																			
指定金融機関 : 苫小牧信用金庫本・支店及び市役所内派出所																																																																																																																			
収納代理金融機関 : 苫小牧市内に本・支店がある全国の金融機関、北海道内のゆうちょ銀行・郵便局																																																																																																																			
苫小牧市勇払出張所、のぞみ出張所及び沼ノ端出張所																																																																																																																			
上記の金額を領収しました。		領収日付印																																																																																																																	
※この証書は重要な証拠になりますから大切に (5 年間) 保存してください。		6. 6. 21																																																																																																																	
令和 6 年度	現年																																																																																																																		
調定番号	1006105																																																																																																																		
納付書番号	9024																																																																																																																		
苫小牧市		(納入者保管)																																																																																																																	

旅 費 支 払 伝 票

整理番号

4

令和6年度	支出科目	研修費	
出張先	四日市市(都ホテル四日市)		
用務	第9回全国自治体議会改革推進シンポジウム参加のため		
期間	令和7年3月25日(火)～令和7年3月27日(木) 3日間		
出張者名	小山 征三 松尾 省勝 橋本 智子 岩田 薫 計 4名		
概算・精算金額	478,240	円	精算金額 478,240 円 差 額 0 円
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 令和7年3月18日		上記金額を精算しました 精算年月日 令和7年3月27日	
旅 費 内 訳 書			
月・日	発着地	宿泊地	航空又は車賃 種別 料金 鉄 道 キロ 運賃 特急 日 当 宿 泊
3月25日	苫小牧 新千歳空港		パック 103,300 29.8 660 3,000
	新千歳空港 中部国際空港		44.3 980 37.2 490
	中部国際空港 名鉄名古屋		3,000
	名鉄名古屋 四日市	四日市	3,000
3月26日		四日市	終日市内 3,000
3月27日	四日市 名鉄名古屋		37.2 490 44.3 980
	名鉄名古屋 中部国際空港		29.8 660
	中部国際空港 新千歳空港		食事代 3,000
	新千歳空港 苫小牧		3,000
小 計			103,300 4,260 0 9,000 3,000
合 計		119,560 円 × 4 名 = 478,240 円	
備 考 ※3/26航空機の手配ができないため、3/25前泊する。3/26用務終了時間の都合上、後泊する。 ※パックに夕食が提供されないため、食事代として3,000円(1,500円半日当相当額×2日分)を支給する。 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。			

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	整理番号	4
M8RZY995DBI4NV1YW0UB RS-0782-20250318-0003-2523001 近畿日本ツーリスト 2025年03月18日 領 収 証 下記金額正に領収いたしました。 民主クラブ 様 金 額： ¥431,000- 但 し： ご旅行代金として 3/25 ANA710便 新千歳→中部、3/27 ANA1170便 中部→新千歳 3/25～2泊 朝食付き 3/25 中部空港→近鉄四日市・3/27 近鉄四日市→中部空港 ※ご利用：小山征三様・松尾省勝様・岩田薫様・橋本智子様 日本国政府 収入印紙 200円 近畿日本ツーリスト株式会社 苫小牧営業所 営業所長：竹内 康弘 〒053-0021 北海道苫小牧市若草町 3丁目2-7 大東若草ビル1F TEL 0144-33-1912 承認者： 発行者： ご注意：1金額の訂正したもの、社用印なきものは無効とします。〒053-0021 北海道苫小牧市若草町 2金額の頭部に通貨記号の表示をいたしております。 <お客様用> インボイス（適格請求書）の発行が必要な場合は、当社取扱い箇所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。			
事業名、使途及び内容等			
第9回全国自治体議会改革推進シンポジウム			
備考			

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

令和 7 年 3 月 2 7 日

会 派 民主クラブ

参 加 者 代表 小山 征三

政務活動先 (目的地)	三重県四日市市				
開催団体等	三重県議会				
政務活動期間	令和 7 年 3 月 2 5 日～令和 7 年 3 月 2 7 日			3 日間	
政務活動項目 (名称等)	第 9 回全国自治体議会改革推進シンポジウム				
政務活動参加者	小山 征三	松尾 省勝	岩田 薫	橋本 智子	
					計 4 名
全体参加者数	約 2 6 0 名				
政務活動の目的・結果等の概要・所見	別添「シンポジウム参加報告書」参照				
	資料名（会派保管）	第 9 回全国自治体議会改革推進シンポジウム、 みえ県議会新聞 ほか			

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

シンポジウム参加報告書

苫小牧市議会会派 民主クラブ

◎参加研修名

第9回全国自治体議会改革推進シンポジウム（主催・三重県議会 企画実施・三重県議会議会改革推進会議）

◎日時・場所

令和7年3月26日(水)13:00～16:45 都ホテル四日市 4階「伊勢の間」(三重県四日市市)

◎シンポジウムテーマ

「議会改革の推進と女性や若者等多様な人材の活躍」

※基調講演:「多様な意見を反映する議会へ」 駒澤大学名誉教授 大山 礼子 氏

※パネルディスカッション

*コーディネーター

駒澤大学名誉教授 大山 礼子 氏

*パネリスト

富山県議会議員 奥野 詠子 氏・岩手県議会議員 吉田 敬子 氏・登別市議会議員 辻 弘之 氏

四日市市議会議員 辻 裕登 氏・三重県議会議員 稲垣 昭義 氏

※三重県議会の取組について

*「議会活動計画の取組について」 議会改革推進会議会長 三谷 哲央 氏

*「みえ高校生県議会の取組について」 広聴広報会議座長 小林 正人 氏

◎資料

※シンポジウム事例等資料やレジュメ 会派保管

◎概要と所見

****基調講演から見た「議会の重要性と課題」とは？****

いくつかのキーワードが考えられるが、「第33次地方制度調査会」から、2022年12月28日に答申された「多様な人材が参画し、住民に開かれた地方議会の実現に向けた対応方策に関する」記述には「資源制約を乗り越え、持続可能で個性豊かな地域社会を形成していくためには、地域の多様な民意を集約し、広い見地から個々の住民の利害や立場の違いを包摂する地域社会の在り方を議論する議会の役割がより重要になる」としていることを前提としており「多様な意見」を反映する必要性を改めて説かれた上で、課題もあることに言及され、「議会が性別や年齢構成の面で多様性を欠いていることは、繰り返される一部の議員の不適切な行為と相まって住民の議会に対する関心を低下させ、住民から見た議会の魅力を失わせている」と考察し、議会が必ずしも求められる役割を果たしていないような事例や、住民の信頼を損ないかねない議員の行為の事例も見られるとした上で、議会がその重要な役割・責任を十分に果たすよう、議会や議員がそれぞれの立場において、その重い役割や責任を自覚することが何より重要であると論じている。

●なぜ、議会は信頼されないのか？

- ① 遠い存在。自分たちの代表とは思えない。
- ② 政策決定に住民の意見が反映されていない。
- ③ 何をやっているのか、見えない。



信頼回復への道筋

- ① 多様な住民の声を代表する。
- ② 住民の意見を審議に反映する。
- ③ 住民との情報を共有する。

****住民の多様な声を代表するために必要な改革とは？****

地方議会の現状分析された点についても触れられ、住民の多様性を反映していると言い難い地方議会では、「男女の比率」について特に、市区議会議員では、全国的な数値を示され、男性は 82.5%、女性は、17.5%と2割に過ぎず、年齢についても60歳以上が 35.4%を占めており、女性の参画を促すことの必要性を説かれ、女性参画の当選割合も近年上昇しているとの結果もあることや投票率も全国的に 47.29%と低下している事に警鐘を鳴らしている。

一方では、定数を削減しても成り手が増えないという実態を踏まえ、無投票や定数 1 超選挙が増加しており、19 町村では最近3回の選挙が続けて無投票となっている事について、多様な議員の参画はなり手不足の解消に役立つと同時に、議会への関心を高め、投票率向上の効果が期待できるとの見解が示されている。

多様な議員の参画を促進するには？

①人材を育てる

まずは政治に関心をもってもらうことや身近な課題解決につながる、やりがいのある仕事であることを理解してもらう。

②立候補を支援する

政治に関心をもった人が議員を志すために、立候補の障壁を除去し、議員になってからの活動を容易にすることも必要である。

③選挙制度を見直す

新人候補が活動しやすい選挙の在り方を考える。

議会が取り組めることとしては、女性や若者に議員として活躍してもらうために、ハラスメントの防止も重要であり、議員や職員に対するハラスメントは、議会の尊厳を失墜させ、住民の信頼を傷つけるだけでなく、特に女性候補者・女性議員に対するハラスメントは、議会の多様性確保を妨げる原因とされているなどの点を挙げられている。

議会への関心を高めるのは、住民の声を審議に反映させるとともに議会の活動を分かりやすく伝えることも重要になるが「具体的に何をすべきか？」の点について考察するならば、

- ① 首長提案の精査と修正---参考人制度と公聴会の活用を図り→首長提案の修正につなげる
- ② 政策条例---行政が軽視している問題の発掘機能→住民からのアイデアの活用～請願・陳情～
- ③ 行政監視---行政監視の通年化と住民との協働
- ④ 予算・決算審議の充実---監査委員との協力関係、予算・決算の連動

良い仕事をして、住民に伝わらなければ信頼を得られず、情報「提供」ではなく、「共有」をすることが必要であり、会議録以外の情報を整理し、伝える努力や通年会期の導入による審議のスケジュール化、情報共有により政策のサイクルを形成していく事で住民との「距離感」が縮まるものと総論づけた。

基調講演を受けたのちに、パネルディスカッションへコマが進み、多様な意見を反映する取組として、パネラーが所属する地方議会での活動を通じた中で、体験談を交えながら、女性ならではの「子育て」しながらの議会活動からの視点、兼職をする中での「活動理解」をどう進めてこられたか？全国の議会へ波及させていきたい事例等の紹介がなされ、新鮮味を感じた一方で、困難を極めながらも「暮らしているまち」を少しでも良くしたいという熱い気持ちが垣間見られた。

三重県議会の取組事例については、主権者教育を軸とした議会改革の事例など、高校生に照準を当て、実際に議会活動を体験することから、理解度を深めていく地道な活動は、本市の取組の参考となるものが多く、今後につなげていきたい。三重県議会では、議会改革の輪を広げる取組の一環として、全国自治体議会改革推進シンポジウムを開催し、全国の自治体議会議員との交流・連携を図っている。